



幼保小中一貫教育プロジェクト 「南部小学校では、今」

南部小学校では、「強く、明るく、より高く」の校訓の下、家庭・地域と共に築く魅力ある、信頼される学校づくりに努めています。その一貫として、さまざまなボランティアの方に学校を支えていただいています。

「見守り隊」の皆さんは、児童の登下校時に、交通事故や不審者の被害に遭わないように見守る活動をしています。毎日一定の時間・場所で見守るだけでなく、児童の登校に付き添う方もみえます。そのおかげで、子どもたちは、平成30年度も事故なく学校へ通うことができました。3月6日には、感謝の会と出発式が行われました。日ごろお世話になっている方に、子どもたちから感謝の言葉と歌を贈りました。

見守り隊感謝の会の様子▶



「なんブックさん」は、毎週水曜日の朝に、各教室で子どもたちに読み聞かせをしています。子どもたちは、絵本や紙芝居などを読んでもらうことを、毎週楽しみにしています。3月13日には感謝の会が行われました。

◀絵本を楽しむ児童

地域の「米作りボランティア」の方は、毎年5年生の子どもたちに田植えと稲刈りを体験させてくれます。JAの方も手伝っていただき、子どもたちは、米づくりの大変さを学び、食べ物を大切にすることや自然の偉大さに気付くことができました。

脱穀、お願いします▶



「NGK(南部学習キッズ)」では、毎月1回、土曜日の午前中にボランティアの方が学校に来て、児童の自主学習を助けています。夏休みには、読書感想文の書き方をとても丁寧に教えています。

「学習指導ボランティア」は、現在一人ですが、教員免許を持っている方や教員免許取得予定の方が子どもたちの学習の補助をしています。ボランティアの募集は、随時行っています。興味のある方は、南部小学校 ☎(48)0014)までご連絡ください。